

日本遺産講座

参加費無料

事前申込制

～神戸市内の日本遺産の魅力を楽しく学ぼう～

神戸市内では、平成 29 年度に「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」、次いで令和 2 年度に『伊丹諸白』と『灘の生一本』下り酒が生んだ銘醸地・伊丹と灘五郷がそれぞれ日本遺産に指定されています。

これら日本遺産の歴史的魅惑や文化・伝統を楽しく学ぶ講座を開催します。

会場：神戸生活創造センター講座研修室 A B（新長田合同庁舎 1 階 神戸市長田区二葉町 5-1-32）

下り酒と酒文化

日時：令和4年2月7日(月)

14:00～15:30(受付 13:30～)

～江戸積酒造業の発展～

講座内容

19 世紀の江戸は、人口 100 万人にもなる大消費都市で、上方からは様々な商品が江戸に向けて運ばれていました。「清酒」もその中の一つです。江戸で人気を博した「下り酒」の歴史と酒文化についてお話しします。

講師紹介

2010 年から西宮市立郷土資料館学芸員。2020 年から現職。

専門は日本民俗学（宗教民俗）。著書『高野山信仰と権門貴紳』（岩田書院）。



講師：俵谷 和子 氏
(西宮市立郷土資料館 館長)



新酒番船祝図

(にしのみやデジタルアーカイブ)

北前船と内海(うつみ)船

日時：令和4年2月 28 日(月)

14:00～15:30(受付 13:30～)

～海のターミナルとして栄えた兵庫津～

講座内容

「海の総合商社」と称される北前船。知多半島に拠点を置く「内海船」も、北前船と同じ商業形態をとっていました。北前船と内海船という「海の総合商社」の一大拠点として栄えた、「海のターミナル」としての兵庫津の機能に着目し、その姿を探ります。

講師紹介

2014 年 4 月より尼崎市立地域研究史料館職員、2020 年 4 月より現職。独立行政法人国立公文書館認証アーキビスト(2020 年 1 月 1 日より)。

著作「兵庫津車屋五兵衛家の生活文化—宝塚市市史資料室寄贈「車田家文書」より「祝い事」を中心に—」(『市史研究紀要たからづか』第 28 号、2017)、「兵庫津～1000 年の湊の歴史と北前船」(『地図中心』571 号、2020) 等。



講師：河野 未央 氏
(尼崎市立歴史博物館
“あまがさきアーカイブズ” 職員)

復元北前型弁才船「みちのく丸」
(青森県野辺地町)



主催：兵庫県神戸県民センター

共催：兵庫県立神戸生活創造センター、(一社)よみがえる兵庫津連絡協議会、兵庫津日本遺産の会

申し込み方法

※定員各日 30 名（応募者多数の場合は抽選）

受講希望日（片方でも両方でも可）、住所、氏名、年齢、電話番号をご記入の上、郵送、FAX、メールにてお申し込みください。電話でのお申し込みはご遠慮ください。

FAXでお申し込みの場合は、以下申込書をご使用ください。

※募集定員は、新型コロナウイルス感染症に関する今後の状況により変更の可能性があります。

【日本遺産講座 FAX申込書】

FAX送信先：078-642-1018

お名前	(ふりがな)	年齢	
受講希望日			
ご住所	〒		
電話			

※お申し込みの際にいただいた個人情報は、本事業以外の目的には使用いたしません。

※定員は 30 名（応募者多数の場合は抽選）です。

定員に達してご参加いただけない場合は、兵庫県神戸県民センターからご連絡します。

申し込み期間

①令和4年2月7日（月）「下り酒と酒文化ー神戸積酒造業の発展ー」講座

令和4年1月5日（水）～17日（月）

②令和4年2月28日（月）「北前船と内海（うつみ）船～海のターミナルとして栄えた兵庫津～」講座

令和4年1月5日（水）～2月7日（月）

※両日受講希望の場合の締切は、1月17日（月）です。

会場案内

※駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

●JR・神戸市営地下鉄新長田駅から南へ徒歩約10分

●市営地下鉄駒ヶ林駅から徒歩約2分

※ご来場の際は、マスクの着用、手指の消毒をお願いします。

※新型コロナウイルスの感染状況により中止になる場合があります。

申し込み・問い合わせ先

兵庫県神戸県民センター 県民交流室 県民・産業振興課（産業振興担当）
電話：078-647-9087 FAX：078-642-1018 メール：kobe_kem@pref.hyogo.lg.jp
〒653-8767 神戸市長田区二葉町5-1-32 新長田合同庁舎7階

